

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

水質科

平成12年8月28日 第21報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> var. <i>crassa</i> *	2		
(黄) その他の黄緑藻	10		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	30		
(珪) <i>Synedra</i> sp.	10		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	40		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	20		
(緑) <i>Planktosphaeria</i> sp.	64		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	16		
(緑) <i>Scenedesmus granulatus</i>	40		
(他) <i>Rhabdoderma</i> sp.	10		
(藍) 藍藻綱	2	0.9	6.6
(黄) 黄緑藻綱	10	4.3	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	40	17.2	20.9
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	60	25.9	39.3
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	120	51.7	33.1
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	232	総体積	1.82E+05
種類数	10	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
甲殻類 <i>Diaphanosoma brachyurum</i>	20

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
甲殻類 <i>Nauplius</i>	10

*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Planktosphaeria sp.
(プランクトスフェリア)
緑藻綱

細胞は球形で寒天質の中にある。
若い群体では細胞は密に集まり、古い
群体では離れているのが特徴である。

動物プランクトン第1優占種



Diaphanosoma brachyurum
(オナガミジンコ)
甲殻類

殻は長卵形で、後腹部は次第に細くなり、
先端は大型の曲がった尾爪を有する。
腹縁に5~6本の長毛がある。
第一触角は可動性で、先端に長い触毛が
ある。

コメント:

植物プランクトンは少なく、オシラトリア カワムラエは1ml中では0群体となった。平成
6年~12年における8月の平均総細胞数は下のグラフのとおりで、本年はやや少な
かった。

8月の平均総細胞数

